

令和8(2026)年7月1日発行 〒738-0003 廿日市市佐方本町2-11 廿日市市佐方会館
TEL (0829) 32-5960 FAX (0829) 32-5971 <https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/sagatakaikan/>

誰もが幸せに暮らすために・・・

今年も梅雨の季節がやってきました。じめじめうっとうしい日々が続きますが、街角に咲くアジサイの花の可憐さにひととき暑さを忘れます。向暑に向けて、お体ご自愛ください。



さて、人は誰もが人として尊重され、幸せな生活を送りたいと願っています。その気持ちとは裏腹に、思わぬひと言で他人の人権を踏みにじっていることがあります。差別は他人の問題ではなく、私たちの問題であり、自分自身も差別の当事者になり得る、ということに気づくことが差別をなくす第一歩となります。知らず知らずに持ってしまう偏見や差別意識にどう向き合っていくのかを、一人一人が常に考える事が必要ではないでしょうか。なかでも、同和問題（部落差別）は、日本の歴史的な過程で生み出された差別であり、昔の話でも限られた地域や一部の人たちだけの問題でもありません。

現在でも、結婚や就職の際に差別されたり、インターネット等で差別表現や差別情報が流されたりするという事例が起こっています。

改めて、同和問題をはじめとする様々な人権問題について、遠いことではなく「自分ごと」として考えてみませんか。

同和問題（部落差別）に関する様々な人権問題が今なお起きています

事例1 結婚・就職等における差別

同和地区出身であることなどを理由に結婚に反対されたり、就職等において不利な取扱いを受けるなどの事案が発生しています。

事例3 差別につながる身元調査等

出身地を調べたり、特定の地区が同和地区かどうか調べたりするなどの事案が発生しています。こうした調査は、不当な差別的取扱いにつながりかねないものです。

事例2 差別落書き等

同和問題に関する差別的な落書きがされたり、ピラをまかれるといった事案が発生しています。特に近年では、インターネット上で、不当な差別的取り扱いを助長・誘発する目的で特定の地域を同和地区であると指摘するなどの事案も発生しています。インターネット上の情報は、一度拡散してしまうと完全に削除されることが難しいため、問題となっています。

事例4 えせ同和行為

「えせ同和行為」は、同和問題を口実に、企業や行政機関などへ不当な圧力をかけ、高額の本を売りつけたり、寄付金を強要するなどの行為です。こうした行為は、同和地区出身者等に対する偏見を助長し、同和問題の解決を阻む大きな要因となっています。



掲載した資料は、公益財団法人 人権教育啓発推進センターのリーフレットより抜粋しました。（佐方会館にも置いてあります。）

佐方会館 7月の主催事業 他



地域福祉事業

楽しい頭の体操！脳トレ

認知症予防に脳トレを！ 毎回、様々なジャンルの問題を用意しています。ぜひ、一度おいで下さい。

日 時 7月13(月)・27日(月)

13:30～15:00

場 所 佐方会館 第1会議室



トラベット

地域交流事業

アンサンブルさくら 夏の演奏会

日 時 7月1日(水)

13:30～14:30

場 所 佐方会館 第1会議室



バラの花を
作ります！

地域福祉事業 折り紙教室

日 時 7月8日(水) 13:30～15:00

場 所 佐方会館 第1会議室

講 師 宮岡 ひとみ さん

定 員 20名(要 申込み)

材料費 50円

申込み 6・25(木)～



相談事業 さくら いきいきサロン

日 時 7月3日(金)

13:30～15:00

場 所 佐方会館 第1会議室

講 師 生川加代子 さん・中村真和 さん(社会福祉士)

内 容 老い活は社会貢献！(フルートの生演奏あり)

～介護サービスを「自分流」に使うために～



佐方秋まつり 第1回 実行委員会

日 時 7月7日(火)

18:30～19:30

場 所 佐方会館 第1会議室

今年は、9月26日(土)の予定です

お元気
ですが

相談事業 まめでがんす

蒸し暑い季節になりました。ちょっとひといき。みなさんで楽しくお話ししましょう。

日 時 7月22日(水)

10:00～11:00

場 所 佐方本町集会所



佐方会館主催



夏の映画祭

「はだしのゲン」で知られる中沢啓治さんが、被爆当時睡っていた子猫との体験をもとにした長編アニメーションビデオ

クロがいた夏

と き 7月30日(木)

開 場 9:00

上 映 9:30～11:00

と ころ 廿日市市佐方会館 第1会議室

入場無料

申込み不要(どなたでも)

主 催 廿日市市佐方会館 お問い合わせ 32-5960

「はだしのゲン」の原作者中沢啓治さん原作の長編アニメーションビデオです。原爆記念日を前に、親子で、家族で、平和について考えてみてください。

ある日、わたしは子ねこをひろってきました。こうちゃんもかあちゃんもはじめはかうのをゆるしてくれませんでした。でも、やっやくゆるしてくれました。名前は「ワロ」です。それから「ワロ」と毎日いっしょにあそびました。でもー わたしは「ワロ」がこてもすきでした。「ワロ」は星になりました。



佐方アイラブ自治会の「佐方花いっぱい運動」で頂いた「ポーチュラカ」の苗を植えました。会館の前に並んでいます。暑い夏にも元気に育ってほしいです。